

説明責任に役立つ

これでできる投信説明

■受講対象	テラー・営業担当者	■添削課題	2回
■学習期間	2ヵ月	■受講料	12,000円+税
■テキスト	2冊	■修了基準	全回提出のうえ平均点60点以上

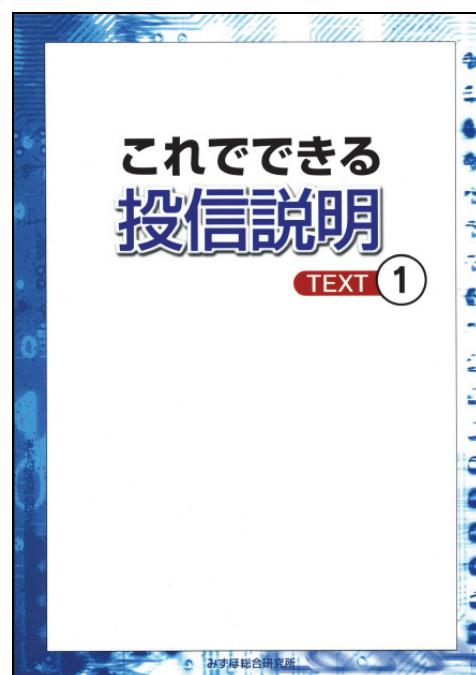
★日本FP協会継続教育研修認定単位 AFP7.5、CFP8.5 単位(金融資産)

投信の商品説明力向上を目指す

投資信託販売時における商品説明はとても重要です。コンプライアンス面からも、お客さまに商品内容を正しく理解していただく説明が求められています。

一方、投資対象となる資産の多様化、運用手法の複雑化により、説明責任を果たすためには、幅広い知識が要求されます。

この講座は、販売担当者の商品説明力を向上させ、お客さまからの信頼性アップをサポートします。



テキストはA5判のコンパクトサイズ

お申し込み・ご照会先

本講座の受講申し込み・其他のご照会は、下記へお問い合わせください。

みずほ総合研究所 教育事業部 (金融法人教育グループ)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-1 日土地内幸町ビル TEL03-3591-7951 FAX03-3591-7981

<http://www.mizuho-ri.co.jp/> e-mail:tsushin.kyoiku@mizuho-ri.co.jp

講座内容

テキスト1

第1章 投資の基礎

- 第1節 リターンとリスクのトレードオフ
- 第2節 分散投資効果
- 第3節 長期投資の意義と複利効果

第2章 主な投資対象資産の特徴

- 第1節 国内債券
- 第2節 海外債券
- 第3節 国内株式
- 第4節 海外株式
- 第5節 国内REIT
- 第6節 海外REIT

第3章 パッシブファンドとアクティブファンド

- 第1節 効率的市場仮説とパッシブファンド投資
- 第2節 アクティブファンド投資の意義
- 第3節 市場リターンと市場リスク、アクティブリターンとアクティブリスク
- 第4節 アクティブファンドとベンチマーク

第4章 アクティブファンドの運用戦略

- 第1節 債券
- 第2節 株式
- 第3節 REIT

テキスト2

第5章 国内債券アクティブファンド

第6章 海外債券アクティブファンド

- 第1節 海外債券アクティブファンドと国内債券アクティブファンドの相違点
- 第2節 ソブリン債ファンド
- 第3節 投資適格社債ファンド
- 第4節 ハイイールド債ファンド
- 第5節 エマージング債ファンド
- 第6節 MBSファンド

第7章 国内株式アクティブファンド

- 第1節 TOPIXと日経平均株価
- 第2節 グロース型ファンド
- 第3節 バリュートップ型ファンド
- 第4節 小型株ファンド
- 第5節 テーマ型ファンド

第8章 海外株式アクティブファンド

- 第1節 グローバル株式ファンド
- 第2節 エマージング株式ファンド
- 第3節 テーマ型ファンド

第9章 国内REITアクティブファンド

第10章 海外REITアクティブファンド

第11章 バランス型ファンド

第12章 その他のファンド

- 第1節 ロング・ショートファンドとマーケットニュートラル・ファンド
- 第2節 バンクローン・ファンド
- 第3節 リスク限定型ファンド

※編集上の都合により、教課内容を一部変更する場合があります。

当パンフレットを当社に無断で複製、転載、改変、編集、頒布、販売などの利用をすることはご遠慮ください。また、当パンフレットの内容は予告なしに変更または廃止されることがございますので、詳細につきましては担当部署へ直接ご確認ください。